

生命環境科学研究科 生物機能科学専攻（博士後期課程）

生命機能情報工学領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
O2AN007	生体成分化学講義I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	松本 宏, 臼井 健郎, 春原 由香里, 根岸 紀, 松山 茂	生体成分化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN008	生体成分化学講義II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	松本 宏, 臼井 健郎, 春原 由香里, 根岸 紀, 松山 茂	生体成分化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN009	生体成分化学講義III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	松本 宏, 臼井 健郎, 春原 由香里, 根岸 紀, 松山 茂	生体成分化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN010	ゲノム情報生物学講義I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	深水 昭吉, 谷本啓司, 加香 孝一郎, 大徳 浩照, 石田 純治	ゲノム情報生物学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について, ディスカッションを通して具体的指導を行う。	
O2AN011	ゲノム情報生物学講義II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	深水 昭吉, 谷本啓司, 加香 孝一郎, 大徳 浩照, 石田 純治	ゲノム情報生物学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について, ディスカッションを通して具体的指導を行う。	
O2AN012	ゲノム情報生物学講義III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	深水 昭吉, 谷本啓司, 加香 孝一郎, 大徳 浩照, 石田 純治	ゲノム情報生物学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について, ディスカッションを通して具体的指導を行う。	
O2AN013	構造生物化学講義I	3	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	田中 俊之, 南雲陽子	構造生物化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN014	構造生物化学講義II	3	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	田中 俊之, 南雲陽子	構造生物化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN015	構造生物化学講義III	3	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	田中 俊之, 南雲陽子	構造生物化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN022	分子発生制御学講義I	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	馬場 忠, 柏原 真一, 兼森 芳紀, 山下 美鈴	分子発生制御学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN023	分子発生制御学講義II	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	馬場 忠, 柏原 真一, 兼森 芳紀, 山下 美鈴	分子発生制御学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN024	分子発生制御学講義III	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	馬場 忠, 柏原 真一, 兼森 芳紀, 山下 美鈴	分子発生制御学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN025	生体情報制御学講義I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	木村 圭志	生体情報制御学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN026	生体情報制御学講義II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	木村 圭志	生体情報制御学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN027	生体情報制御学講義III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	木村 圭志	生体情報制御学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN016	微生物育種工学講義I	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	小林 達彦, 橋本義輝	微生物育種工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN017	微生物育種工学講義II	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	小林 達彦, 橋本義輝	微生物育種工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN018	微生物育種工学講義III	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	小林 達彦, 橋本義輝	微生物育種工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
O2AN019	分子情報解析学講義I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	高辻 博志	分子情報解析学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AN020	分子情報解析学講義II	3	1.0	1-3	通年	応談	研究室	高辻 博志	分子情報解析学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN021	分子情報解析学講義III	3	1.0	1-3	通年	応談	研究室	高辻 博志	分子情報解析学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN028	植物機能高分子科学講義I	7	1.0	1-3	通年	応談	研究室	小松 節子	植物機能高分子科学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN029	植物機能高分子科学講義II	7	1.0	1-3	通年	応談	研究室	小松 節子	植物機能高分子科学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN030	植物機能高分子科学講義III	7	1.0	1-3	通年	応談	研究室	小松 節子	植物機能高分子科学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN031	動物リソース工学講義I	7	1.0	1-3	通年	応談	研究室	井上 貴美子, 小倉 淳郎	動物リソース工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN032	動物リソース工学講義II	7	1.0	1-3	通年	応談	研究室	井上 貴美子, 小倉 淳郎	動物リソース工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN033	動物リソース工学講義III	7	1.0	1-3	通年	応談	研究室	井上 貴美子, 小倉 淳郎	動物リソース工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る

生物機能利用工学領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AN107	生物プロセス工学講義I	3	1.0	1-3	通年	応談	研究室	野村 名可男	生物プロセス工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN108	生物プロセス工学講義II	3	1.0	1-3	通年	応談	研究室	野村 名可男	生物プロセス工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN109	生物プロセス工学講義III	3	1.0	1-3	通年	応談	研究室	野村 名可男	生物プロセス工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN110	生物反応工学講義I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	佐藤 誠吾, 市川 創作, 横谷 香織	生物反応工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN111	生物反応工学講義II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	佐藤 誠吾, 市川 創作, 横谷 香織	生物反応工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN112	生物反応工学講義III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	佐藤 誠吾, 市川 創作, 横谷 香織	生物反応工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN113	微生物機能利用学講義I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	野村 暢彦	微生物機能利用学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN114	微生物機能利用学講義II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	野村 暢彦	微生物機能利用学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN115	微生物機能利用学講義III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	野村 暢彦	微生物機能利用学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN116	細胞機能開発工学講義I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	青柳 秀紀	細胞機能開発工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN117	細胞機能開発工学講義II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	青柳 秀紀	細胞機能開発工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN118	細胞機能開発工学講義III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	青柳 秀紀	細胞機能開発工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AN119	生体模倣化学講義I	3	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	島田 秋彦, 小川和義	生態模倣化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN120	生体模倣化学講義II	3	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	島田 秋彦, 小川和義	生態模倣化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN121	生体模倣化学講義III	3	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	島田 秋彦, 小川和義	生態模倣化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN151	負荷適応微生物学講義I	3	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	高谷 直樹	負荷適応微生物学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN152	負荷適応微生物学講義II	3	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	高谷 直樹	負荷適応微生物学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN153	負荷適応微生物学講義III	3	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	高谷 直樹	負荷適応微生物学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN131	食品機能化学講義I	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	吉田 滋樹	食品機能化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN132	食品機能化学講義II	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	吉田 滋樹	食品機能化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN133	食品機能化学講義III	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	吉田 滋樹	食品機能化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AN122	時間細胞生物学講義I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	石田 直理雄	時間細胞生物学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN123	時間細胞生物学講義II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	石田 直理雄	時間細胞生物学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN124	時間細胞生物学講義III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	石田 直理雄	時間細胞生物学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN125	機能性神経素子工学講義I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	戸井 基道	神経生物学, 神経工学の分野における独自の研究テーマ設定から適切な実験方法の選択とその進め方について, 具体的な指導を行う。また, 研究成果による原著論文作製と成果発表を通して, 今後の活動に資する能力を習得する。	連携学生に限る
02AN126	機能性神経素子工学講義II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	戸井 基道	神経生物学, 神経工学の分野における独自の研究テーマ設定から適切な実験方法の選択とその進め方について, 具体的な指導を行う。また, 研究成果による原著論文作製と成果発表を通して, 今後の活動に資する能力を習得する。	連携学生に限る
02AN127	機能性神経素子工学講義III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	戸井 基道	神経生物学, 神経工学の分野における独自の研究テーマ設定から適切な実験方法の選択とその進め方について, 具体的な指導を行う。また, 研究成果による原著論文作製と成果発表を通して, 今後の活動に資する能力を習得する。	連携学生に限る
02AN128	複合生物系利用工学講義I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	花田 智	複合生物系利用工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN129	複合生物系利用工学講義II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	花田 智	複合生物系利用工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN130	複合生物系利用工学講義III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	花田 智	複合生物系利用工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AN141	共生進化生物学講義I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	深津 武馬	自己の研究に関連する論文を多数購読させ, 当該分野の研究動向をとりまとめさせ, これを自己の研究の位置づけと今後の展開に資するように指導し, 自立した研究者の養成に努める。	連携学生に限る

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AN142	共生進化生物学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	深津 武馬	自己の研究に関連する論文を多数購読させ、当該分野の研究動向をとりまとめさせ、これを自己の研究の位置づけと今後の展開に資するように指導し、自立した研究者の養成に努める。	連携学生に限る
02AN143	共生進化生物学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	深津 武馬	自己の研究に関連する論文を多数購読させ、当該分野の研究動向をとりまとめさせ、これを自己の研究の位置づけと今後の展開に資するように指導し、自立した研究者の養成に努める。	連携学生に限る